**「第２回京都吃音支援者交流会」実施要領**

１．開催目的：近畿一円で吃音のある人の支援に携わっている専門家の交流を図る

２．主催：京都府言語聴覚士会　吃音委員会

３．後援：京都光華女子大学　看護福祉リハビリテーション学部　福祉リハビリテーション学科

　　　　　　　言語聴覚専攻

４．開催日時：2025年10月25日（土） 13時00分～16時00分（開場12時30分）

５．開催場所：京都光華女子大学　慈光館6階　太子堂

６．第一部シンポジウムの内容：

各期における吃音支援のお話。会場とのディスカッション。

小児期　浅瀬詩織先生（京都府立舞鶴こども療育センター　言語聴覚士）

　　　　　　学童期　小泉祐美子先生（京都市立太秦小学校　ことばときこえの教室　通級指導教員）

　　　　　　成人期　狩場一郎先生（関西青少年サナトリューム副院長・診療部長　精神科医）

７．第二部参加者によるグループトークの内容：

　　　　　参加者同士の交流が深まるように、支援対象の年齢別グループを編成する。

８．対象：吃音支援をしている、あるいはこれから始めようと考えている人。

言語聴覚士、教員、保育士、保健師、心理士等、職種は問わない。

QR コード

AI 生成コンテンツは誤りを含む可能性があります。

９．定員：50名（申し込み先着順）

10．参加費：京都府言語聴覚士会会員は無料。

上記以外の他1,000円（当日支払い）

11．申し込み方法及び問い合わせ先：

　　申し込み先 　　　　　 　（上のQRコードからも可）

<https://forms.gle/QDvHvGJwP6XoQznk7>

申し込み締め切り　2025年10月18日（定員に達した時点で受付終了）

　　問い合わせ先　　[uji-st1@ujitoku.or.jp](mailto:uji-st1@ujitoku.or.jp)川本一美

※2024年に開催した、「第1回京都吃音支援者交流会」では、言語聴覚士を始め、医師、通級教員、保育士、児童支援員など、多職種の方の参加があった。第1部は、長年、吃音支援に携わっておられる久保田功先生の「吃音臨床入門」と題した講演。第２部は参加者同士のグループトークで、近畿一円から集まった支援者が吃音支援の相談や交流などを行った。

※「京都吃音支援者ネットワーク」について。

　　吃音の臨床に携わっている支援者が、所属を越えて、相互に相談し、その情報や意見を共有できる場として、京都府言語聴覚士会　吃音委員会が中心となり、2024年に立ち上げた。また、常時の情報共有や相談の場として、メーリングリストを作成。

本活動への問い合わせも上記のメールで受け付けている。